

慶雲寺報

NEWS

※年始法要が営まれました

大晦日
《年越し二年参り》恒例の参道キャンドルライトアップを開催。改歳法要の後、甘酒を片手にお茶会。

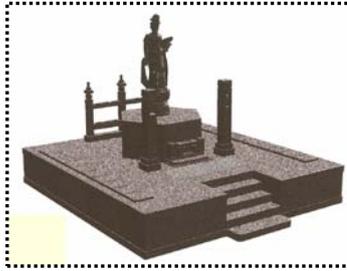
三ヶ日
《新年御札祈禱》お檀家各家の家の内安全・心願成就を祈念し御札祈禱。翌四日よりお年始回り。

正月
導師様から「大般若経」の法風を分けていただく年賀参りの法要。一月十六日開催。降雪にもかかわらず、多くの方が参詣。

※《永代供養墓》建設工事開始

構想5年。設計および施工時期等検討を重ね、2月中旬より、参道左手に「永代供養墓」の建設が始まりました。中央に7尺の観音像、六角形台座下に合祀墓・左右に仮安置のカロートが20基という仕様になっております（下記完成図参照）。

2月末現在、基礎コンクリートの外郭が見えてきました。春彼岸過ぎに上部石組みがなされ、4月には完成の予定です。



※栃木県曹洞宗青年会20周年大会

より良き明日へ〜うつくしい生命に気付く〜
3月11日に開催予定の標記大会。準備も最終段階を迎えております。慶雲寺のお檀家さんとはとより、県内寺院さまのご協力をいただき、会場定員500名が全て埋まるほどの事前申し込みをいただくことができました。

大会当日の様子につきましては、『寺報』および慶雲寺HPを通じてご紹介する予定です。

※住職および副住職の県内役職について

住職は昨年12月より栃木県宗務所副所長(任期4年)を、副住職は来たる4月より栃木県曹洞宗青年会会長(任期2年)を拝命することとなりました。諸団体の行事等には、お役により出席せねばならないことがあり、ご葬儀・ご法事等、日程をお練り合わせいただくことがあろうかと存じます。予めお含みおきのうえ、何卒ご了承ください。

※大本山総持寺 報恩授戒会(じゅかいえ)

毎年4月ご本山で行われる、禪師さまとご縁を結び【生前戒名】を頂戴する法要です。

没後に頂くばかりが戒名ではなく、命あるうちに教えに帰依し、頂いた【生前戒名】を礎としながら、自分の人生を教えに沿って積み重ねていくことが本来の姿であります。

ご自身の人生の指針とすべく、この授戒会にご参加されることを願い、ご案内申し上げます。

●日程 4月10日〜16日

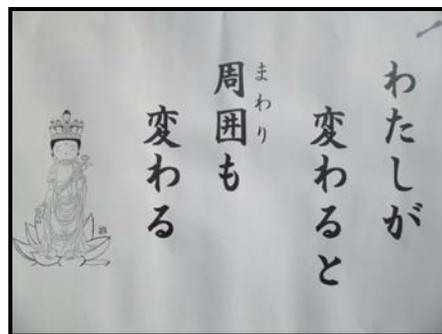
(最低限、後半の3泊4日)

●費用 40,000円

※詳しくは、副住職へ問い合わせ下さい

◎伝道掲示板から

県曹洞宗青年会会合の控室でのこと。みんなが部屋を出た後に、先輩の和尚さまが、メンバーが頂いたお茶碗と菓子皿を机の上で集め、きれいに盆に整える姿を目にしました。傍らで着替えを



わたしが
変わると
周^{まわり}困^{まり}も
変わる

していた私は、ハツとさせられ、そのお手伝いをいたしました。事後、先輩の姿を手本として、いろいろな場面で心掛けるようになっていきます。

道元禪師さまは、「人の心に元より善悪はない。善悪は縁に従

って起こる。善縁に会えば良くなり、悪縁に近付けば悪くなる」とお示しになっています。先輩の姿は、私にとって《善縁》であり、僧侶として、またひとりの人間として、少しでもお供えの生き方に近付けたかな？と思えます。願わくば、私の姿が他の青年僧に影響を与えることができたら良いな……とも思います。

《善縁》に出会って自らを省みることも大事。そして、自らが《善縁》の出発点になることもまた大事。

さあ！あなたができることは何でしょうか？

※平成二十二年度護持会決算

別紙決算書の通り、1月29日開催の役員会にて承認されました。ご報告申し上げます。平成二十三年度会費につきましても、3月末日までに納入をお願いします。